

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス オールスター		公表日		2026年 5月 26日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		4	
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・基準を満たしていると思われる ・意識して支援を行っている ・職員の人数に変動はあるが、常にベストを尽くしている 	・退職等で人数の変動がある場合がある	
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・動の部屋と静の部屋で分けている ・段差のない構造となっている 	・トイレには少し問題あり	
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		4		<ul style="list-style-type: none"> ・学習と遊びの部屋が分かれている ・毎日掃除を行って、きれいにしている ・補修箇所が多く、こどもたちの活動までに間に合わせる工夫をしている 		
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		4		<ul style="list-style-type: none"> ・静、動と部屋を分けている、また、個別の相談室がある ・自由に開放している ・相談室や静養室を設けている 		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。		4		<ul style="list-style-type: none"> ・常に評価し、実行している ・月1のミーティングで情報共有や取り決めを行っている 	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		4		<ul style="list-style-type: none"> ・意見があれば、終礼などで共有している ・常に共有している 	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		4		<ul style="list-style-type: none"> ・月1のミーティングや、毎日の終礼で行っている 	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・各児童の保護者様との個別面談、他関係者とのモニタリングなどを行っている 	・監査はこここのところ来ていない
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		4		<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に参加している ・研修の案内がきたら、終礼などで周知している ・月1度の研修で、その機会を設けている 	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		4		<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画書に基づき、支援を行っている ・公表している。個別支援計画もきちんとしている ・モニタリングや更新面談を適宜行っている 	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。		4		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者のニーズをくみ取っている ・ミーティングや聞き取り用紙で、情報共有をしている 	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		4		<ul style="list-style-type: none"> ・児童の生活状況も把握しながら、支援の共有を行っている ・ミーティングや終礼などで行っている 	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		4		<ul style="list-style-type: none"> ・全スタッフが支援計画に基づき、支援を行っている ・常に意見を集約している ・個別支援計画を見ながらすすめている 	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		4		<ul style="list-style-type: none"> ・日々の出来事は、毎日終礼で確認、共有している ・アセスメントファイルなどで各自確認している ・絵カードやジェスチャーなどを用いている 	

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・家族や環境のこともふまえて、話し合いをしている ・包括的に行われている 	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・全体ミーティングなどで、全員の意見をまとめている ・各スタッフからの聞き取りなどをとら、支援計画書が作られている 	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングや朝礼で話し合う ・時に児童にやりたいことや要望を聞く 	・集団活動に多くの児童が参加できる工夫が必要
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・静、動、2つの視点から見ていると思う ・状況や児童の関係性などを見て取り組んでいる ・ドッジボール（小集団）、セグウェイ（大集団）などで、支援している ・その日の状況を踏まえている 	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼や終礼で毎日行っている ・日々行い、トラブルがおきないように努めている 	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングや毎日の朝礼、終礼で行っている 	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日日案に記載して、翌日とつなげている 	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・児発管を主導に、皆の意見を集約している ・聞き取りや口頭で、その児童の情報を集め、共有している 	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・4つの基本活動を念頭に支援している ・支援計画に沿って、それぞれ支援している 	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・こども1人1人の特性をふまえて支援している ・こどもの意見を尊重している ・児童主体で支援を促している 	・もう少し、こどもたちのYES、NOの表出の自主性を促す必要がある。選択肢を与えるなど
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・他事業所、保護者様、学校関係者の皆さんなど会議に参加している ・それぞれの事業所から意見が出されている 	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・連携が必要な時は行っている ・送迎時に先生からの話を聞いている ・定期健診をした際には、情報をもらうようにしている 	・整っているが、地域交流をもっと増やしてもいい
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日行っている ・常にLINEや電話などで確認している 	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議等、行っている ・挨拶回りで聞いている ・モニタリングなどで情報共有している 	・もっと増やしてもいい ・書面ではあるが、直接の聞き取りなどは少ない
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・次の所属場所への伝達は行っている ・移行の際は行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ取り組みが出来ていない ・高校から就労のこどもが少ないので、まだそういった機会がない ・情報をネットから収集したり学校から聞くなどして、活動時に「就労後の職場体験」の機会を設ける
31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・研修や挨拶回りで、情報を共有したり、助言をもらっている ・必要に応じて行っている ・児童発達支援センターとの連携は、児童によってはある。時々、電話などで様子を確認している 		
32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・長期休みを利用して行っている ・毎年夏に交流会をしている 		

	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	1	3	・協議会などへの積極参加は行っている	・現在はほぼ行っていない ・メールで研修等の案内が何度か来ているため、朝礼終礼などで職員に情報を共有している
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4		・行き帰りの送迎時、玄関先で口頭、その他LINE、電話などで毎日行っている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4		・個別に行っている ・個別に支援が必要になった際は、ご家族と話し合いをしている ・支援計画作成面談など行っている	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		・適宜対応している	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		・面談時や随時LINEなどで確認、実施されている ・成長過程において、常に行っている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4		・契約時、面談などで行われている ・モニタリングや更新の際に、話し合いをしている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		・適宜共有し、行っている ・主に事業所LINEなどで行われている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4		・交流の機会を提供している ・年1~2度ほど、コンサートなどを開催している ・昨年は夏祭りも開催した	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		・職員間でミーティングなどで共有して対応している ・LINEなどで、情報共有を常に行っている	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4		・LINE、Instagramなどで行われている ・管理者が主体で行っている	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		・確認を取りながら、配慮している	・不要なコピー用紙も、個人名が記載されているものか、注意を払う必要がある
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		・LINE、電話、口頭などで、常に行われている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4		・交流会を開いている ・時々コンサートなど開催している ・夏祭りや音楽会を開いている	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4		・半年に1度の消防訓練を行っている	
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		・半年に1度訓練を実施	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4		・保護者様に事前に確認している	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		・個人ファイルで確認したり、あるいは保護者様に確認をしている	・アレルギーに関して、保護者様と再確認しているが、もっとする必要がある
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4		・感染症が流行っている時は、空気清浄機をつけている ・1年を通じて、計画的に行っている	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4		・常に情報を共有している ・SNSを通じて周知している	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		・ヒヤリハットに基づき、ミーティングなどで論じるケースもある	

53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止研修など、適宜実施している ・研修で学んだことを、職員間で共有している 	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	<ul style="list-style-type: none"> ・暴力防止など最低限の強制力などの記載がある 	